犬山市総合計画審議会設置条例

(目的)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、犬山市総合計画審議会の設置、組織及び運営に関する事項を定めることを目的とする。

(設置)

第2条 総合的計画に関し、市長の諮問に応じて必要な調査審議するため、犬山市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内で組織し、次の各号に掲げる者について市長が委嘱する。

- (1) 市議会の議員
- (2) 公共的団体の役職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 市内に在住し、在勤し、又は在学するもので、市のまちづくりに関心のある者
- (5) その他市長が必要と認める者

(会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置き委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理する。
- 3 会長に事故あるときは、副会長がこれに代わって会務を総理する。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とし、再任することができる。

- 2 委員が委員の委嘱を受けたときの役職を退いたときは、委員の職を失う。
- 3 補欠の審議会の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集する。

- 2 審議会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、市長がこれを定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和48年6月29日条例第25号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成28年3月31日条例第13号）

この条例は、公布の日から施行する。